日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	短期海外研修Ａ

科目基礎情報

開設学科	スポーツ健康学科	コース名	サッカーコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実技		
教科書/教材	特になし				

担当教員情報

担当教員	永山、丸山(マリノス)、八重樫、志佐	実務経験の有無・職種	有・サッカーコーチ

学習目的

ヨーロッパ(スペイン、ドイツ、オランダ、ポルトガルなど)研修予定国にて、レベルの高い選手・チームとの対戦にて、サッカー選手としての刺激を受けることや、プロサッカー選手および予備軍との対戦により、メンタル的な意欲を体感することで今後の意識改革をはかることを主目的とします。また、この経験により学生個々の現時点でのレベルを知ることで今後の指導・目標設定への活用および、異文化に触れることによる人間的な向上を促進します。

到達目標

研修現地にて、学生の取り組む姿勢から個々のサッカー選手、人としての現時点でのレベルを知ることができ、今までもっていたオンザピッチやオフザピッチの基準を再構築しそれを試みることを目標とします。

教育方法等

授業概要	現地に到着、帰国するまでの一般的な移動マナーを学生らしく行い、現地では普段と異なる環境の中、オンザピッチでは外国人との試合や現地コーチによるコーチングセッションを経験します。オフザピッチでは試合観戦、現地観光を行いながら異文化を充分に体感します。
注意点	・渡航条件に本人・保護者同意の上、参加します。 ・開催前に参加日の納入を義務とします ・渡航前の説明会にて、研修内容を充分に理解しそれに準ずる準備を行い参加します。

評価方法	種別	割合	備　考
	試験・課題	0%	
	小テスト	0%	
	レポート	30%	レポートの内容にて評価します
	成果発表（口頭・実技）	35%	実技レベルの理解度、向上度にて評価します
	平常点	35%	海外の文化などを学び取る意欲・関心・態度にて評価します

授業計画（１回～１５回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	短期海外研修１	移動日、現地到着。そして遠征目的が理解できます
２回	短期海外研修２	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
３回	短期海外研修３	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
４回	短期海外研修４	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
５回	短期海外研修５	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
６回	短期海外研修６	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
７回	短期海外研修７	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
８回	短期海外研修８	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
９回	短期海外研修９	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１０回	短期海外研修１０	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１１回	短期海外研修１１	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１２回	短期海外研修１２	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１３回	短期海外研修１３	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１４回	短期海外研修１４	現地にてトレーニング、トレーニングマッチ、現地コーチによる指導セッション、試合観戦などにより理解習得を深めます
１５回	短期海外研修１５	トレーニングマッチ、まとめにより理解習得を深めます　＊帰国